



小樽市立
幸小学校

第9号



令和5年11月30日

学校だより



わくわくいっぱい! PTAのご協力に感謝

教頭 西山 誠一

11月2日(土)、幸フェスティバルが行われました。4年ぶりの開催ということで、過去の記録や記憶をもとにしながら、PTAのブースをメインにした新たな「幸フェスティバル」を事務局・企画部で検討しました。担当の方々には、お仕事等でお忙しい中、何度も打合せや準備を行い、子どもたちのためにご尽力いただきました。6年生が参加できなかったことだけが残念でした。

当日、子どもたちはゲーム、体験、食べ物等の各ブースを楽しそうに回っていました。お金を払うことの経験が少ない子にとっては、財布の中身を確認している姿もあり、貴重な体験になりました。校長先生のじゃんけん大会も盛り上がり、盛会に終えることができました。

帰り際、一人の子が私に「来週から勉強がんばろう。だって(PTAが)こんなに楽しませてくれたから」と話してくれました。PTAの皆さんの思いが子どもたちにしっかりと伝わっていることが感じ取れました。



- あまり喋るのが苦手だったけれど、色々な人と話せてよかったです。(5年生)
- 食べ物がおいしくて、遊びや手作り体験がとても楽しかった。(4年生)
- かかるお金が安かったのでよかったです。(2年生)
- ボウリングを無限にできてよかったです。ラーメンもあるといいな。(3年生)
- さいわいフェスティバルをかんがえてくれたひと、ありがとう。(1年生)

学級・学年部についても、学年行事を計画的に進めてくださっています(これから行う学年もあります)。講師による出前授業や親子ドッジボール大会等、内容を工夫されており、その企画力はすばらしいと感じています。

どの学年の子ども、学年レクがある日は「今日のレク、何するんだろう」とわくわくして話しています。そして、とても楽しんで参加しており、子どもたちの笑顔からその行事への満足感を感じます。



子どもの成長を支えるには、家庭・地域・学校が一つとなり、連携することが大切です。そうした意味では、幸小は本当につながりが強く、一生懸命にかかわってくださる方々がたくさんいて、感謝の気持ちでいっぱいです。コロナ禍が終わり、新しい形のPTA活動、地域と一体となった教育活動等を探っていく時期でもあります。今後も地域・保護者の皆様のお力をお借りし、ご意見をいただきながら、子どもたちがわくわくする学校創りを進めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

長橋中学校体験入学

長橋中学校に進学予定の6年生に向けて体験入学がありました。入学までに「時間を守る」「整理整頓ができる」「挨拶ができる」、この3つをしっかりと身につけてほしいと校長先生からのお話がありました。その後、長橋・塩谷・幸小学校混合の3つのグループに分かれ、「数学」「英語」の体験授業と「校内見学」を行いました。中学生の先輩達が真剣に授業を受けている様子も自分たちの目で見ることができ、中学校進学へ向けて、気持ちを新たにしている様子が伝わってきました。

今年度も残り4ヶ月となりましたが、6年生だけではなく、全児童が1日1日を大切に過ごしていけるようにしていきたいと思います。



12月の行事予定

日	曜	主な行事予定	給食
1	金	授業参観・懇談会(2・3年)、2年PTA学年行事、放課後学習(高)	○
2	土		
3	日		
4	月	B日課、代表専門委員会	○
5	火	全校朝会、いじめ防止サミット、放課後学習(低)	○
6	水	放課後学習(中)	○
7	木	B日課(6年生:6時間)	○
8	金	放課後学習(高)	○
9	土		
10	日		
11	月	B日課、代表専門委員会、スクールカウンセラー来校日	○
12	火	B日課(学期末業務のため)、放課後学習会(低)	○
13	水	B日課(1~4年生5時間、学期末業務のため)授業参観(6年)、放課後学習会(中)	○
14	木	B日課、授業参観(6年)、研修日	○
15	金	B日課(1~4年生5時間、学期末業務)放課後学習会(高)	○
16	土		
17	日		
18	月	B日課	○
19	火	放課後学習(低)	○
20	水	放課後学習(中)	○
21	木	B日課	○
22	金	B日課4時間(6年生:6時間)	○
23	土		
24	日		
25	月	終業式、B日課4時間、スクールカウンセラー来校日	×
26	火	冬休み勉強会①、6年生登校日(B日課4時間)	
27	水	冬休み勉強会②、6年生登校日(B日課4時間)	
28	木		
29	金	年末休日(閉庁日)	
30	土	年末休日(閉庁日)	
31	日	年末休日(閉庁日)	

よろしくお願ひします

全学年の算数の学習支援を担当させていただくことになりました山岸由希子です。11月から3月末までの短い期間ですが、素直で明るい子どもたちに元気を分けてもらいながら、一緒に頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

音読カップ ～大観衆を魅了しました～

18日(土)に第9回小樽音読カップが市民会館で開催されました。市内から各校の代表75名が参加し、練習の成果を発揮した素晴らしい音読が舞台上で発表されました。

幸小からは低・中・高学年からそれぞれ1名の計3名が出場しました。2年生の吉田ももかさんは、登場人物毎に声色を変え、楽しさを表したりすることで、見事金賞を受賞しました。3年生の塚田こまりさんは、臨場感たっぷりの音読をすることで、奨励賞を受賞しました。6年生の平田俐虎さんは、声の大きさ、間の取り方、表現を工夫して全力で音読に取り組みました。しかし、残念ながら制限時間をわずかに超えてしまい、惜しくも入賞はなりませんでした。会場の全員を魅了していました。

この音読カップに向けて、授業や宿題での取組を始め、校内での予選会にも多くの子が参加してくれました。子どもたちのチャレンジ精神、日々上達する姿等に感動させられました。

「オタモイ」学習会

長橋中学校区の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)で企画した「オタモイ学習会」が長橋中学校の体育館で行われました。小樽商工会議所の笹原馨さんを講師に迎え、オタモイの自然や歴史について、映像をもとにしたお話を聞きました。長橋中学校の全生徒は会場でそれを聞き、長橋・幸・塩谷小学校の5・6年生は、各校の教室でオンラインで参加しました。幸小学校は、3校の中で最も身近な地域でありながらも、オタモイに生息する生き物や歴史については、初めて知ることが多かったようです。会場には地域の方々も参加し、長橋中学校区が一つになった大変有意義な学習会となりました。

